別表２

提出　**申請区域**を**確認**するため・**OECM国際データベース**に**登録**するため

添付資料No	添付資料の内容	様式
1	➢ **GISデータ（Shapeファイル、KMLファイル等）** **ただし、** **GISデータの提出が困難な場合は、代わりに以下の資料を提出。** ➢ **区域の位置を明らかにした位置図** （例えば、縮尺1/25,000程度の地形図に位置を記したもの） ➢ **面積の根拠が分かる資料や面積計算図**	Shape ファイル、 KMLファ イル等

上述の資料の提出が困難な場合（地籍測量が未終了の土地所有界を区域の境界に用いる等）

➢ **公図等を基に区域の境界線を図示した縮尺1/25,000程度の地形図**等

提出　**生物多様性の価値**に該当するかを**確認**するため

添付資料No	添付資料の内容	様式
2	➢ **区域の生物多様性の概況に関する資料** **Ｐ６以降を**を参照ください。	自由

提出　**活動計画**を**確認**するため

添付資料No	添付資料の内容	様式
3	➢ **活動計画が分かる資料** **○既存の活動計画書が存在する場合**（※） ➢ **活動計画書の写し**（活動目的や活動の内容等が記載されているもの） ➢ 活動計画書を添付することも可能 **○既存の活動計画書が存在しない場合** ➢ 行政文書又は申請者が管理するウェブサイト等、**活動目的や活動の内容等が分かる記載部分** （※）既存の活動計画がない場合は、簡易的な内容でも構いませんので、これを機会に活動計画を作成いただくことが望ましいです。 なお、必要に応じ、**添付資料の記入例**もご参照ください	自由

提出　モニタリング計画を確認するため

添付資料No	添付資料の内容	様式
4	➢ **モニタリング計画が分かる資料** **○モニタリング調査を概ね5年に一度の頻度で実施している又は実施する見込みに該当する場合** ➢ **モニタリング計画書の写し**（※） （調査の対象項目、実施時期及び頻度、実施体制を記したものが望ましい。有識者等が調査に関与している場合、当該有識者等の経歴、専門分野等も。モニタリング地点の位置がわかる図面があれば併せて提出ください） （※）現在モニタリングを実施していない場合でも、簡易的なモニタリング計画で構いませんので、これを機会に作成いただくことが望ましいです。 **○自治体のレッドリスト評価における調査又はモニタリングサイト1000調査等によって把握されている場合** ➢ **そのことが分かる資料** 例えば、該当するモニタリングサイト1000の位置とモニタリング内容など **○現状の活動を継続することによって、土地の大きな改変を予防するとともに、生物多様性の価値を大きく劣化させるおそれがない場合** ➢ **そのことが分かる資料** 例えば、通常の巡視の内容など なお、必要に応じ、**添付資料の記入例**もご参照ください	自由

該当し、参考になる資料があれば提出

添付資料No	該当する場合	添付資料の内容	様式
5	開発計画が存在する場合	➢ **開発計画の概要及び実施される配慮措置の内容が確認できる資料**	自由
6	統治責任者（土地所有者）と活動責任者が複数の者から構成される場合	**○既存の協議会等が存在する場合** ➢ **定款等その他の意思疎通の機会や頻度が確認できる資料** **○既存の協議会等が存在しない場合** ➢ **統治責任者（土地所有者）及び活動責任者全員が同意した意思疎通の方法、頻度を示した資料**	自由
7	土地所有又は賃貸等について期限が存在する場合	➢ **当該期限までの期間等が確認できる資料**（年度契約等の場合は、過去５年間の契約実績が確認できる資料）	自由

添付資料２について

生物多様性の価値は、価値（１）から価値（９）まであります。
申請区域が該当する価値を以下から選択いただき、**当てはまるページをご確認**ください。

① 価値（１）「重要里地里山・重要湿地・重要海域・特定植物群落・巨樹巨木林」に該当する場合・・・**Ｐ７**

② 価値（２）のうち、「植生自然度を参考」として用いている場合・・・**Ｐ８**
③ 価値（２）のうち、「植生自然度以外で「原生的な生態系」に該当すると考えられるもの」の場合・・・**Ｐ９**

④ 価値（３）のうち、「二次的自然に特有の生物相・生態系が成立した場を構成する農地、ため池、二次林・人工林、草原など」の場合・・・**Ｐ10**
⑤ 価値（３）のうち、「従来のくらし・生業、新たな活動等、人の適切な関与がなければ劣化、消失のおそれがある身近な自然」の場合・・・**Ｐ11**
⑥ 価値（３）のうち、「植生自然度を参考」として用いている場合・・・**Ｐ12**

⑦ 価値（４）生態系サービス提供の場であって、在来種を中心とした多様な動植物種からなる健全な生態系が存する場・・・**Ｐ13**

⑧ 価値（５）伝統工芸や伝統行事といった地域の伝統文化のために活用されている自然資源の供給の場・・・**Ｐ14**

⑨ 価値（６）希少な動植物種が生息生育している場あるいは生息生育している可能性が高い場・・・**Ｐ15**

⑩ 価値（７）分布が限定されている、特異な環境へ依存するなど、その生態に特殊性のある種が生息生育している場又は生息生育の可能性が高い場・・・**Ｐ16**

⑪ 価値（８）越冬、休息、繁殖、採餌、移動（渡り）など、動物の生活史にとって重要な場・・・**Ｐ17**

⑫ 価値（９）のうち、緩衝機能の場合・・・**Ｐ18**
⑬ 価値（９）場のうち、連続性・連結性の場合・・・**Ｐ19**

①価値（１）公的機関等によって、生物多様性保全上の重要性が既に認められている場のうち、「重要里地里山・重要湿地・重要海域・特定植物群落・巨樹巨木林」に該当する場合

添付資料No	添付資料の内容	様式
2	➢ 申請区域が**当該選定等を受けている**ことが分かる資料（Webサイトの写し等） 申請区域が、当該選定等を受けていることが分かる資料は以下WEBサイトで確認可能です。 **重要里地里山**： https://www.env.go.jp/nature/satoyama/senteichi_ichiran.html **重要湿地：** https://www.env.go.jp/nature/important_wetland/ **重要海域：** https://www.env.go.jp/nature/biodic/kaiyo-hozen/kaiiki/index.html **特定植物群落・巨樹巨木林：** http://gis.biodic.go.jp/webgis/	自由

③価値（２）原生的な自然生態系が存する場のうち、「植生自然度を参考」として用いている場合

添付資料No	添付資料の内容	様式
2	➢ 最新版の**1/25,000の現存植生図**で**自然度9,10に該当**していることが分かる資料 ➢ 区域で確認された**動植物種の情報**が分かる資料 「**最新版の1/25,000の現存植生図**」は、生物多様性センター「自然環境調査Web-GIS」上で確認可能です。 http://gis.biodic.go.jp/webgis/ 植生と植生自然度の関係については、以下のとおりです。 http://gis.biodic.go.jp/webgis/files/vegetation_naturalness25000.pdf 「**区域で確認された動植物種の情報が分かる資料**」は、以下のとおりです。 生物調査等によって、区域で確認された動植物種の**種名**が分かる資料（種リストを含む調査報告書等）。なお、**次の情報も**あることが望ましいです。 • 学名 • ライフステージ（成体・幼生　等） • 確認された年月 • 調査手法 • 調査地点または各動植物種の確認地点 なお、必要に応じ、**添付資料の記入例**もご参照ください。	自由

④価値（２）原生的な自然生態系が存する場のうち、「植生自然度以外で「原生的な生態系」に該当すると考えられるもの」の場合

添付資料No	添付資料の内容	様式
2	➢ **原生状態が長期にわたり維持**されていることが分かる資料 ➢ 区域で確認された**動植物種の情報**が分かる資料 「**区域で確認された動植物種の情報が分かる資料**」は、以下のとおりです。 生物調査等によって、区域で確認された動植物種の**種名**が分かる資料（種リストを含む調査報告書等）。なお、**次の情報も**あることが望ましいです。 • 学名 • ライフステージ（成体・幼生　等） • 確認された年月 • 調査手法 • 調査地点または各動植物種の確認地点 なお、必要に応じ、**添付資料の記入例**もご参照ください。	自由

⑤価値（３）里地里山といった二次的な自然環境に特徴的な生態系が存する場のうち、「二次的自然に特有の生物相・生態系が成立した場を構成する農地、ため池、二次林・人工林、草原など」の場合

添付資料No	添付資料の内容	様式
2	➢ 区域で確認された**動植物種の情報**が分かる資料 （区域内に**複数のハビタット**がある場合は、**「各構成要素の配置が分かる図面（ゾーニング図）」**も可能であれば提出） 「**区域で確認された動植物種の情報が分かる資料**」は、以下のとおりです。 生物調査等によって、区域で確認された動植物種の**種名**が分かる資料（種リストを含む調査報告書等）。なお、**次の情報も**あることが望ましいです。 • 学名 • ライフステージ（成体・幼生　等） • 確認された年月 • 調査手法 • 調査地点または各動植物種の確認地点 なお、必要に応じ、**添付資料の記入例**もご参照ください。 また、区域内に複数のハビタットがある場合は、それぞれのハビタットにおいて確認された種が整理されていることが望ましいです。その場合、区域のそれぞれのハビタット（農地、ため池、二次林…）の空間的な配置が分かる図面とセットで提出されると審査がし易いです。	自由

⑥価値（３）里地里山といった二次的な自然環境に特徴的な生態系が存する場のうち、「従来のくらし・生業、新たな活動等、人の適切な関与がなければ劣化、消失のおそれがある身近な自然」の場合

添付資料No	添付資料の内容	様式
2	➢ 区域で確認された**動植物種の情報**が分かる資料 ➢ 区域で行われてきた、**二次的な自然環境の維持に寄与する活動**を説明した資料 「**区域で確認された動植物種の情報が分かる資料**」は、以下のとおりです。 生物調査等によって、区域で確認された動植物種の**種名**が分かる資料（種リストを含む調査報告書等）。なお、**次の情報も**あることが望ましいです。 • 学名 • ライフステージ（成体・幼生　等） • 確認された年月 • 調査手法 • 調査地点または各動植物種の確認地点 なお、必要に応じ、**添付資料の記入例**もご参照ください。 「**区域で行われてきた、二次的な自然環境の維持に寄与する活動を説明した資料**」は、以下のとおりです。 申請区域でこれまで行われてきた活動を把握できる資料。なお、管理計画書にこれまで実施されてきた活動も併せて記載されている場合は、管理計画書で可です。	自由

⑦価値（３）里地里山といった二次的な自然環境に特徴的な生態系が存する場のうち、「植生自然度を参考」として用いている場合

添付資料No	添付資料の内容	様式
2	➢ 最新版の**1/25,000の現存植生図**で**植生自然度４,５,７,８**に該当することが分かる資料 ➢ 区域で確認された**動植物種の情報**が分かる資料 「**最新版の1/25,000の現存植生図**」は、生物多様性センター「自然環境調査Web-GIS」上で確認可能です。 http://gis.biodic.go.jp/webgis/ 植生と植生自然度の関係については、以下のとおりです。 http://gis.biodic.go.jp/webgis/files/vegetation_naturalness25000.pdf 「**区域で確認された動植物種の情報が分かる資料**」は、以下のとおりです。 生物調査等によって、区域で確認された動植物種の**種名**が分かる資料（種リストを含む調査報告書等）。なお、**次の情報も**あることが望ましいです。 • 学名 • ライフステージ（成体・幼生　等） • 確認された年月 • 調査手法 • 調査地点または各動植物種の確認地点 なお、必要に応じ、**添付資料の記入例**もご参照ください。	自由

⑧価値（４）生態系サービス提供の場であって、在来種を中心とした多様な動植物種からなる健全な生態系が存する場の場合

添付資料No	添付資料の内容	様式
2	➢ 区域で確認された**動植物種の情報**が分かる資料 ➢ 提供する生態系サービスの内容が分かる資料 「**区域で確認された動植物種の情報が分かる資料**」は、以下のとおりです。生物調査等によって、区域で確認された動植物種の**種名**が分かる資料（種リストを含む調査報告書等）。なお、**次の情報も**あることが望ましいです。 • 学名 • ライフステージ（成体・幼生　等） • 確認された年月 • 調査手法 • 調査地点または各動植物種の確認地点 なお、必要に応じ、**添付資料の記入例**もご参照ください。 **「提供する生態系サービスの内容が分かる資料」**についてはケースバイケースですが、例えば、調整サービスの場合には炭素固定量等の算出資料、文化的サービスの場合には観光・教育・レクリエーション等の活動の利用主体・時期・態様などの記録（写真含む）、供給サービスの場合には品目や生産量のデータなどが挙げられます。	自由

⑨価値（５）伝統工芸や伝統行事といった地域の伝統文化のために活用されている自然資源の供給の場の場合

添付資料No	添付資料の内容	様式
2	➢ **供給する自然資源**及び地域の**伝統文化**の情報が分かる資料 ➢ 地域の**伝統文化に活用されている**ことが分かる資料 「**供給する自然資源及び地域の伝統文化の情報が分かる資料**」について、地域の伝統文化の情報については、文化庁の「国指定文化財等データベース」（https://kunishitei.bunka.go.jp/bsys/index）や、各都道府県が公表している文化財に関するページ等が活用可能です。 「**地域の伝統文化に活用されていることが分かる資料**」は、以下の情報を資料に含めてください。 • 資源供給先の団体等の名称 • 供給開始時期 • 協定等を結んでいる場合はその期間等	自由

⑩価値（６）希少な動植物種が生息生育している場あるいは生息生育している可能性が高い場の場合

添付資料No	添付資料の内容	様式
2	➢ 区域で確認された**希少な動植物種の情報**が分かる資料 「**区域で確認された希少な動植物種の情報が分かる資料**」は以下のとおりです。 生物調査等によって、区域で確認された希少な動植物種の**次の情報**が分かる資料（種リストを含む調査報告書等）。 • 種名 • 学名 • レッドリストのランク • ライフステージ（成体・幼生　等） • 確認された年月 • 調査手法 • 調査地点または各動植物種の確認地点 なお、必要に応じ、**添付資料の記入例**もご参照ください。 なお、対象となる希少な動植物種を**人為的に移入**している場合、以下の情報を資料に含めてください。 • 入手先、入手年月日、産地（複数回実施している場合は毎回） • 当該種の繁殖の有無	自由

⑪価値（７）分布が限定されている、特異な環境へ依存するなど、その生態に特殊性のある種が生息生育している場又は生息生育の可能性が高い場の場合

添付資料No	添付資料の内容	様式
2	➢ 区域で確認された**特殊性のある動植物種の情報**が分かる資料 （分布が限定されている種の場合、全国的な分布が分かる資料（北限・南限の場合も含む）も可能であれば提出） 「**区域で確認された特殊性のある動植物種の情報が分かる資料**」は以下のとおりです。 生物調査等によって、区域で確認された特殊性のある動植物種の**次の情報**が分かる資料（種リストを含む調査報告書等） • 種名 • 学名 • ライフステージ（成体・幼生　等） • 確認された年月 • 調査手法 • 調査地点または各動植物種の確認地点 なお、必要に応じ、**添付資料の記入例**もご参照ください。 なお、対象となる特殊性のある種を**人為的に移入**している場合、以下の情報がを資料に含めてください。 • 入手先、入手年月日、産地（複数回実施している場合は毎回） • 当該種の繁殖の有無	自由

⑫価値（８）越冬、休息、繁殖、採餌、移動（渡り）など、動物の生活史にとって重要な場の場合

添付資料No	添付資料の内容	様式
2	➢ 区域で確認された**越冬、休息、繁殖、採餌、移動（渡り）など**を行っている**動物種の情報**が分かる資料 ➢ 対象とする**動物種が越冬、休息、繁殖、採餌、移動（渡り）など**で申請区域を**利用している**ことが分かる資料 「**区域で確認された越冬、休息、繁殖、採餌、移動（渡り）などを行っている動物種の情報が分かる資料**」は次のとおりです。 生物調査等によって、区域で確認された対象となる動物種の**種名**が分かる資料（種リストを含む調査報告書等）。なお、**次の情報も**あることが望ましいです。 • 学名 • ライフステージ（成体・幼生　等） • 確認された年月 • 調査手法 • 調査地点または各動植物種の確認地点 「**対象とする動物種が越冬、休息、繁殖、採餌、移動（渡り）などで申請区域を利用していることが分かる資料**」は、申請者により実施された生物調査結果の他に、NPOが公表している重要地域のリスト（KBA、IBA、マリーンIBA等）等も参考になります。	自由

⑬価値（９）既存の保護地域又は自然共生サイト認定地域に隣接する若しくはそれらを接続するなど、緩衝機能や連続性・連結性を高める機能を有する場のうち、**緩衝機能の場合**

添付資料No	添付資料の内容	様式
2	➢ **隣接する保護地域**等との**位置関係**が分かる図面 ➢ 申請区域及び隣接する保護地域等を含む**植生図** （「**区域で確認された動植物種の情報が分かる資料**」も可能であれば提出） 「**隣接する保護地域等との位置関係が分かる図面**」について、環境アセスメントデータベース（EADAS）で把握することが可能です。https://www2.env.go.jp/eiadb/ebidbs/ 「**申請区域及び隣接する保護地域を含む植生図**」について、「最新版の1/25,000の現存植生図」を生物多様性センター「自然環境調査Web-GIS」上で確認可能です。 http://gis.biodic.go.jp/webgis/	自由

⑭価値（９）既存の保護地域又は自然共生サイト認定地域に隣接する若しくはそれらを接続するなど、緩衝機能や連続性・連結性を高める機能を有する場のうち、**連続性・連結性の場合**

添付資料No	添付資料の内容	様式
2	➢ **周辺に存在する緑地等**との**位置関係**が分かる図面 ➢ **連続性・連結性を高める機能**を有することが分かる資料 （**連結性・連続性の機能評価について、指標種を用いている場合、**その**指標種の情報**が分かる資料も提出） （「**区域で確認された動植物種の情報が分かる資料**」も可能であれば提出） 「**連続性・連結性を高める機能を有することが分かる資料**」について、連続性・連結性を示す根拠となりうる情報は様々な例が考えられますが、以下に一例を示します。 ・連結性評価モデル等を用いた分析結果 ・定点カメラ等による、連結性の指標種等の利用に関する調査結果	自由